

第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園

9月29日に第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園が、鳥取県鳥取市の県民文化会館で開催されました。予選を突破した11都道府県の14チーム（田園調布学園高等部 棄権）が集まり、本校は済美高校との合同チームとして参加しました。開会式では、秋篠宮佳子さまが、「大会を通じて聴覚に障がいのある方々と手話に理解が深まることを願う。」と、手話であいさつをされました。

たくさんの観客の中、全国の高校生による、手話劇・ダンス・手話歌等の様々なパフォーマンスが繰り広げられました。

済美高校と本校との合同チームは、最高の状態でパフォーマンスを披露することができました。残念ながら入賞は逃しましたが、奨励賞を頂きました。

「入賞を目指していたので、悔しい。」と涙を流した生徒がいれば、「最後まで全力で尽くしたので、満足です。」と笑顔で感想を述べた生徒もいました。

順番	都道府県名	学校名	備考
1	鳥取県	米子西高等学校	選手宣誓
2	広島県	ノートルダム清心高等学校・広島南特別支援学校	
3	北海道	美唄聖華高等学校	
4	鳥取県	鳥取聾学校	
5	東京都	田園調布学園高等部	
6	愛媛県	済美高等学校・松山聾学校	
7	山梨県	身延山高等学校・富士学苑高等学校	
8	奈良県	聖心学園中等教育学校	
9	埼玉県	埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園	
10	石川県	田鶴浜高等学校	
11	熊本県	熊本聾学校	
12	奈良県	奈良県立ろう学校	
13	沖縄県	真和志高等学校	
14	鳥取県	米子東高等学校	
15	東京都	大泉桜高等学校・立川ろう学校	

手話言語の正確性・分かりやすさ

- ★手話言語が正しく表現されているか。
- ★顔の表情も使って、分かりやすく表現されているか。
- ★演技者が表現したい内容が手話言語で伝わり、理解できるか。

採点基準はこんな感じ

演出力・パフォーマンス度

- ★チームとしての一体感があるか。
- ★機知に富み観客を魅了する表現力、ひたむきさがあるか。
- ★演技者が込めた思いやメッセージがしっかりと伝わってくるか。
- ★構成や演出がよく工夫されているか。
- ★演技の構成がスクリーンの表示に頼りすぎたものになっていないか。

第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 結果発表

開催日 令和元年9月29日(日)
会場 どりぎん文化会館

表彰内容(1)	チーム名(都道府県)	得点
優勝	真和志高等学校(沖縄県)	273点
準優勝	奈良県立ろう学校(奈良県)	266点
第3位	埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園(埼玉県)	264点
審査員特別賞	田鶴浜高等学校(石川県)	-

表彰内容(2)	チーム名(都道府県)
全日本ろうあ連盟賞	聖心学園中等教育学校(奈良県)
日本財団賞	米子東高等学校(鳥取県)
鳥取県聴覚障害者協会賞	熊本聾学校(熊本県)

※上記以外の本大会出場チームに、手話パフォーマンス奨励賞を授与



スマートフォンやタブレット端末等の普及により、音声通話以外の方法でも通報することができるようになったのでご紹介します。

警察庁の緊急通報「110番アプリ」の運用開始

警察庁より、スマートフォン等を利用した緊急通報「110番アプリ」が、2019年9月25日より運用開始となりました。全国どこからでも、「110番アプリ」を利用することができ、スマートフォンからの位置情報を基に、通報時にいる場所の県警につながります。

※聴覚や言語に障がいのある方など、音声による110番通報が困難な方のための専用アプリです。110番担当との会話が可能な方は、110番に電話をしてください。

全日本ろうあ連盟公式ホームページより
<https://www.jfd.or.jp/>

警察庁の緊急通報「110番アプリ」の運用開始について

スマートフォンを利用した緊急通報「110番アプリ」が2019年9月より運用開始となりました。

(1) アプリの概要について

- ・全国どこからでも、「110番アプリ」を利用することができます。スマートフォンからの位置情報を基に、通報時にいる場所の県警につながります。
- ・アプリは誰でも無料でダウンロードすることが可能です。

※アプリは、あくまでも聴覚障害者向けに開発したものであり、聞こえる人が不必要に使用して、聴覚障害者からの通報への対応に支障が出ることを避けるという考えから、警察庁のHPには掲載はしない方向です。

(2) 操作方法について

- ・利用前に名前、パスワードなどの登録が必要です。(登録は初回の一回のみ)。
- ・備考欄の入力は自由ですが、聞こえないということを入力しておくこと、警察が対応しやすいとのことです。また「電話番号」の項目には携帯電話の番号を入力してください。
- ・事件か事故かなどの項目を選択して、進んでいきます。最後はチャット方式(LINEのような形)で文字でのやりとりが可能になります。
- ・現場の状況がうまく伝えられないなどの場合には、写真を撮って送信することができます。

110番アプリ スマホ用 操作説明書を開く (PDF)

110番アプリ ガラケー用 操作説明書を開く (PDF)

(3) 運用開始にあたって

- ・東京の警視庁ですでに類似したアプリが運用されていますが、いずれ「110番アプリ」に一本化される予定です。現在、警視庁のアプリを利用している場合は、「110番アプリに移行します」という内容の案内が出る予定です。

(4) 注意事項

- ・まずは「練習モード」で試してください。「接続」を押すと実際に警察に通報されてしまいますので、注意してください。

(5) その他

- ・ガラケーからも利用できます。操作は基本的に同じですが、インターネットから操作画面に入るので、ネット回線につながる環境が必要です。

広がる安全・安心！「NET118」運用開始！

海上保安庁では、聴覚や発話に障がいがある方を対象に、スマートフォンなどを使用した入力操作により、海上保安庁への緊急時の通報が可能となる「NET118」というサービスを令和元年11月1日から運用を開始しますので、緊急時にはご活用ください。

詳細については海上保安庁公式ホームページ
<https://www.kaiho.mlit.go.jp/>



令和元年10月10日
海上保安庁

広がる安全・安心！「NET118」運用開始！

～聴覚や発話に障がいを持つ方のための、海上保安庁への緊急時の通報～

海上保安庁では、聴覚や発話に障がいを持つ方を対象に、スマートフォンなどを使用した入力操作により、海上保安庁への緊急時の通報が可能となる「NET118」というサービスを令和元年11月1日から運用を開始しますので、緊急時には是非ご活用ください。

【通報手順】



○ブックマークアイコンを選択 ○通報ボタンを選択 ○スライド操作により通報実行 ○チャット形式により通報

- ▶ 聴覚や発話に障がいを持つ方を対象に設置しておりますので、聴覚者の方はこれまでどおり通報による「118番」通報をお願いします。
- ▶ 携帯電話・スマートフォン等の通信料をご負担ください。その他の費用はかかりません。
- ▶ 本サービスは、災害上での事前整備が必要となっており、各種手続きを完了したうえでご利用いただくことになります。

手話で見るサービス紹介動画 成田国際空港

成田国際空港ではユニバーサルな空港を目指し、様々なサービスが用意されています。そのサービスは、手話通訳ができる案内スタッフ、テレビ電話、遠隔手話通訳、コミュニケーション、問い合わせシート、インフォタッチ、保安検査場用支援ボード、手話フォンです。

成田国際空港のホームページに、様々なサービスについて、「デフW」の二人が手話で分かりやすく説明しています。ぜひご視聴ください。

成田国際空港公式ホームページ
<https://www.narita-airport.jp/jp>



第9回アジア太平洋ろう者競技大会

みみちゃん 93号でお知らせしました第9回アジア太平洋ろう者競技大会は、現地のデモの過熱化などを鑑み、アジア太平洋ろう者スポーツ連合（APDSC）と大会実行委員会（香港ろうスポーツ協会）による話合いの結果、大会を中止にすることが各国に通知されました。今まで応援や支援をいただき、ありがとうございました。

第25回愛媛県視聴覚福祉センター 文化祭

11月23日（土・祝）に、愛媛県視聴覚福祉センターで文化祭が開催されます。

手話パフォーマンス甲子園に出場した本校高等部・済美高校との合同チームが、手話劇・手話歌を発表します。

その他にも、楽しいイベントやコーナーが企画されています。興味のある方は行ってみてください。

第25回 愛媛県視聴覚福祉センター 文化祭

11月23日(土・祝) 10:00~15:00

雨天決行

手話通訳要約筆記あります!

先着200名様に お花の絵をプレゼント!

ちびっこスタンプラリー開催! 証書をプレゼント!

25周年記念 アート作品に参加しよう!

社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団
 愛媛県視聴覚福祉センター
 松山市本町6丁目11番5号
 TEL:089-923-9093
 FAX:089-923-9204

パフォーマンス甲子園 (10:00~) いってき太鼓

ふれあいフェスティバル

- 午前の部・聴覚関係 (10:30~12:00) 手話歌・手話劇・手話パフォーマンス・社交ダンス・小ドミット・介助犬・聴導犬パフォーマンス
- 午後の部・視覚関係 (13:00~14:45) コーラス・演劇・バドミントン・楽器演奏(ギター、ピアノ、ハーモニカ、サクソ)

■ お楽しみ抽選会 (フェスティバル終了後)

■ バラスポーツ(レクボッチャ)体験

■ 就業・生活相談会 (※予約者優先)

■ 福祉機器展示 (拡大読書器・オーカムマイアイ)

■ 点字体験

■ 食べ物販売 (お弁当・うどん・いほりすし・牛丼・焼肉屋からあげ・ポテト・フランクフルト・焼き菓子・じゃこ天・じゃこカツ・たこ焼き・各種パン)

■ 喫茶コーナー (ジュース・コーヒー・クッキー)

■ バザー (余剰品・手作り作品・手話関連書籍)

■ 施設生産品販売

■ 盲導犬・聴導犬・介助犬ふれあいコーナー (チャリティグッズ販売・体験歩行(視覚障がい者のみ))

■ 無料聴力測定 (聴覚障害者専用)

■ お琴演奏 (1回目 11:00~ 2回目 12:00~)

■ お茶席 (お菓子なくないが交際しました)

センター文化祭は、愛媛県視聴覚障害者協会・愛媛県聴覚障害者協会・愛媛県聴覚障害者協会の協力を得て開催しております。駐車場には限りがありますので、当日は公共交通機関をご利用の上、お越しください。

第2回 学校公開 研修会等のお知らせ

- 日 時：令和元年 11 月 16 日（土）
場 所：愛媛県立松山聾学校
内 容：授業参観、施設参観、研修会等
講 師：愛媛大学教育学生支援部学生生活支援課
バリアフリー推進室 御担当 太田 琢磨 氏
講 演：演題「私たちの先達者からのアドバイス」（9:45～10:35）
中・高等部の合同授業として公開
研修会：演題「愛媛大学バリアフリー推進室から こんにちは。」（15:40～16:40）
教職員、保護者、一般の方対象

申込方法等の詳細につきましては、本校のホームページに掲載していますので、ご覧いただき、お申し込みください。

第3回「愛媛難聴児を共に育む会」 in 西条

第3回「愛媛難聴児を共に育む会」のお知らせです。

日時：令和元年 12 月 7 日（土）10:00～11:30

会場：西条市東予総合福祉センター（ほほえみプラザ）
2階 第1・2研修室

内容：難聴の方の体験談・質疑応答、情報交換
（体験発表：本校学校事務職員 中山徹也）

参加を希望される方は、12月2日までに、学校・施設名、職名、氏名をご記入の上
松山聾学校 河村義和（メール：kawamura-yoshi3@school.esnet.ed.jp）へ
メールにてお申し込みください。

編集後記

手話パフォーマンス甲子園の応援のために鳥取県へ行きました。鳥取で夕食を食べた後、レジで、店員さんが手話で「ありがとう」と表現してくださいました。また、お土産を買うために土産店へ行った時も手話で「ありがとう」と。なんと、コンビニもそうでした。困っているなと思ったら、店員さんがすぐメモを出して対応してくれました。きっと、手話パフォーマンス甲子園に向けて、県を挙げて手話に取り組んでいたのだらうと思いますが、それでも、障がい者に理解のある県だなと温かく感じました。愛媛もいつか鳥取のような県になれるよう、頑張らないといけないと感じました。